

# テーマ委員会:「若手への教育訓練」

「若手への教育訓練」委員会で、若手の災害防止に向けての教育テキストを作成いたしましたので、次のように活用していただきますようお願いいたします。

1. 各室・各社で若手(30歳未満の者、経験年数が10年未満の者)を対象に教育を実施してください。
2. 新入社員教育時にも使用してください。
3. 教育記録は、残してください。
4. パトロール時に教育の効果を確認してください。

# 添付資料

1. 「若手への教育訓練」の3P
2. 教育テキスト

# 1. テーマ委員会:「若手への教育訓練」の3P

## 目的

若手の災害撲滅

## 成果物

若手の災害防止に、効果的な教育訓練カリキュラムの作成

## プロセス

- 1.若手災害の原因分析(1992 ～ 2012年版)
- 2.他事業所の情報共有化(教育テキストおよび訓練スケジュールヒアリング)
- 3.倉敷教育推進室の「若手教育テキストおよび訓練スケジュール」の見直し作成。

— メンバー 委員長: 浅野, 委員:重政室長,坂谷室長,市木S,小野CS,山神S —

## 2. 若手教育訓練テキストの構成

①災害発生状況  
(質問形式)

②若手の災害事例(10件)

③条件設定に関する災害事例(4件)

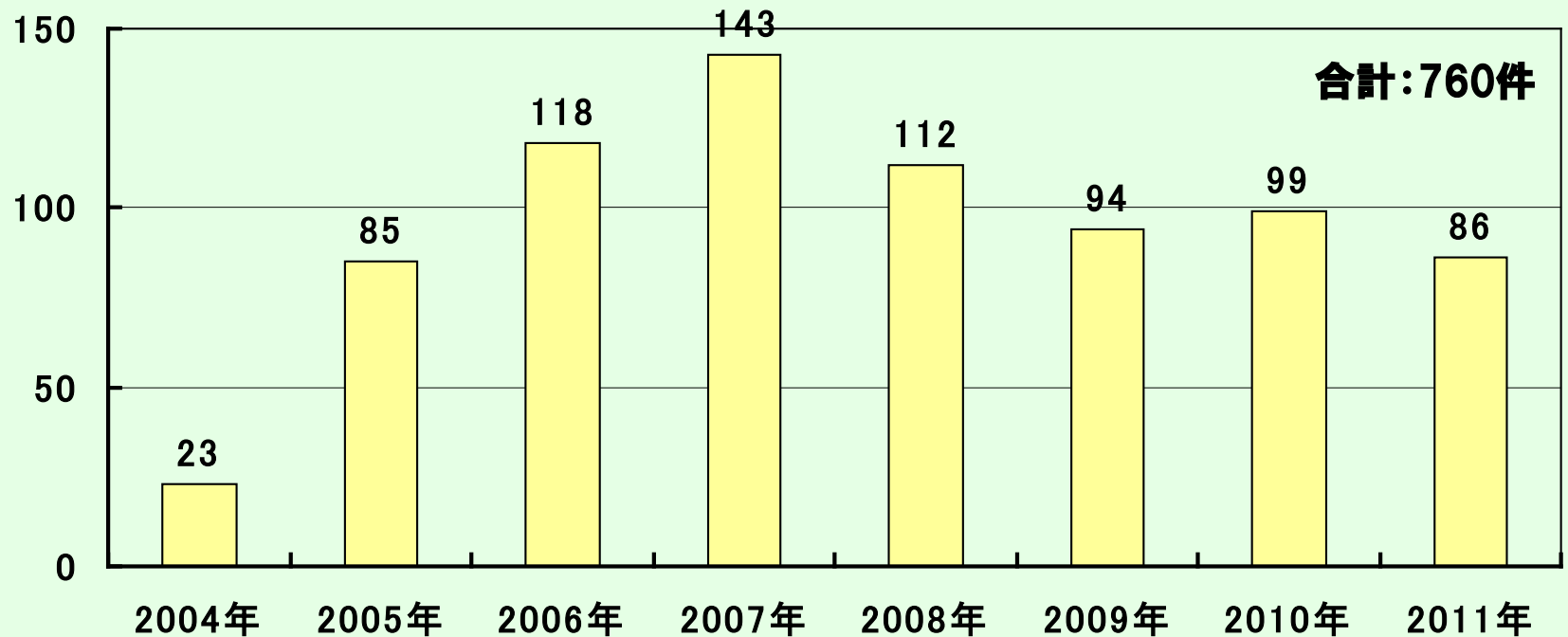
④被災者インタビュー  
(災害発生時の心境:2件)

# 災害状況

**問 1. 全体(社員, 協力会社)で、年間に  
何件の災害が発生していると思う？**

**答 え. 発足した、2004年から2011年の間に、**

**〔件〕 760件発生 → 平均すると、年間95件**

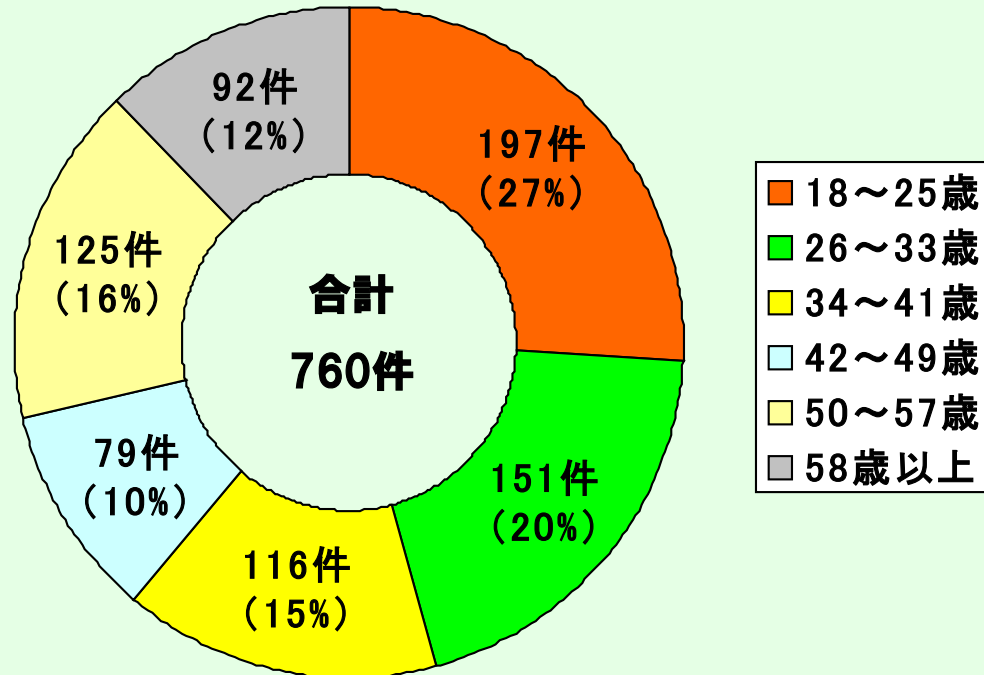


# 災害状況

問 2. 一番災害が多い年齢は次のどれ？

- ①18～25歳      ②26～33歳      ③34～41歳  
④42～49歳      ⑤50～57歳      ⑥58歳以上

答 え. ①18～25歳 (全体の27%)

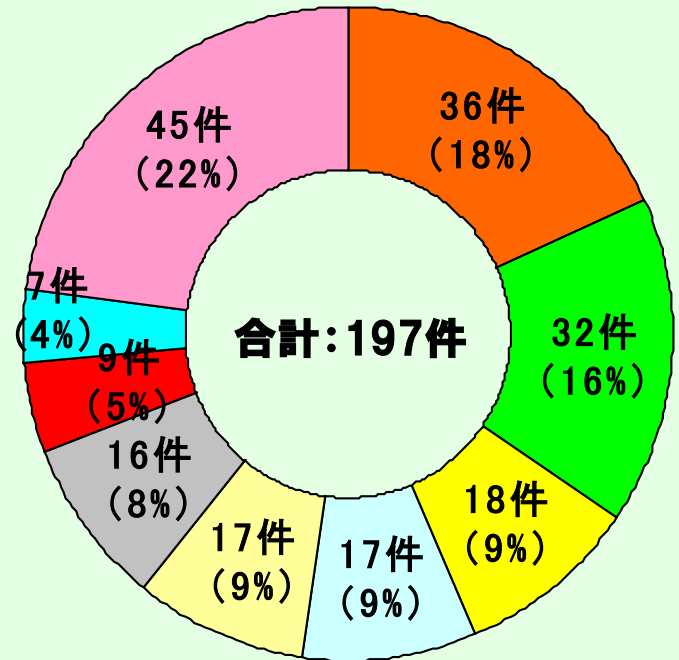
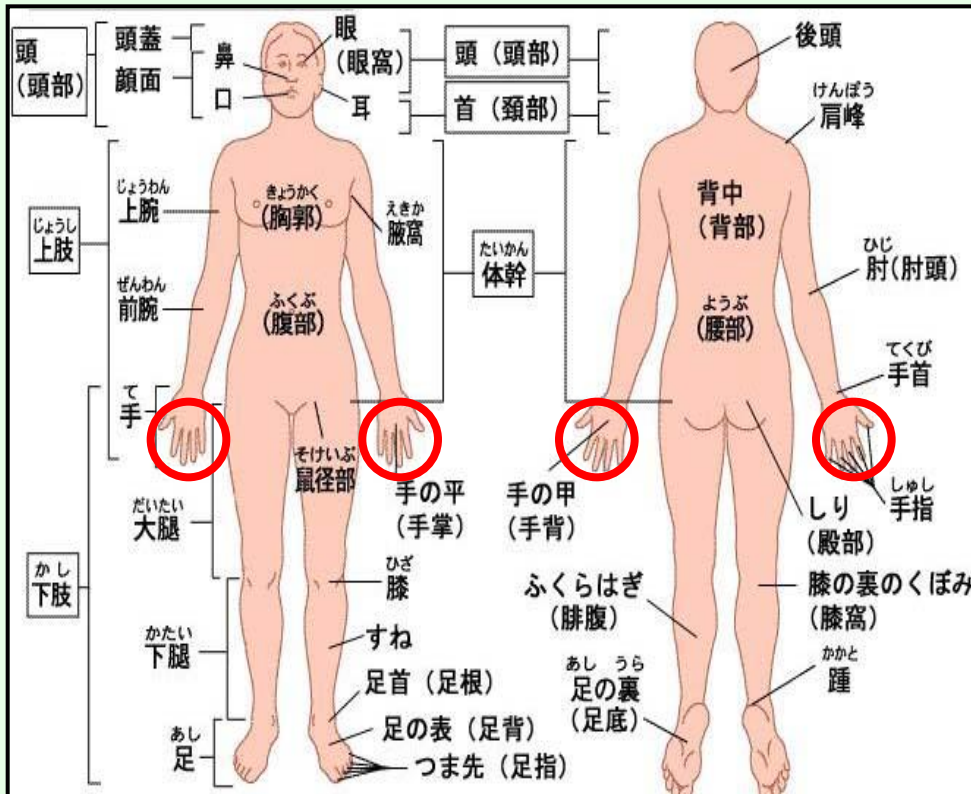
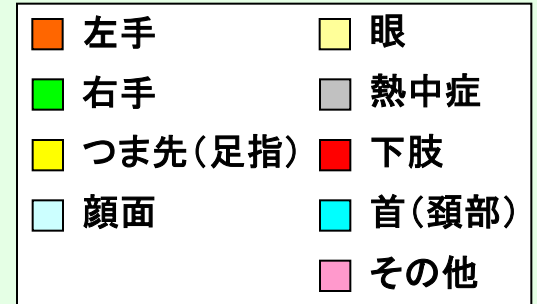


# 災害状況

問 3. 若手(18~25歳)の災害で、一番負傷している部位は？

答 え. 左手 (全体の18%)

→ 右手も合わせると、全体の34%が手



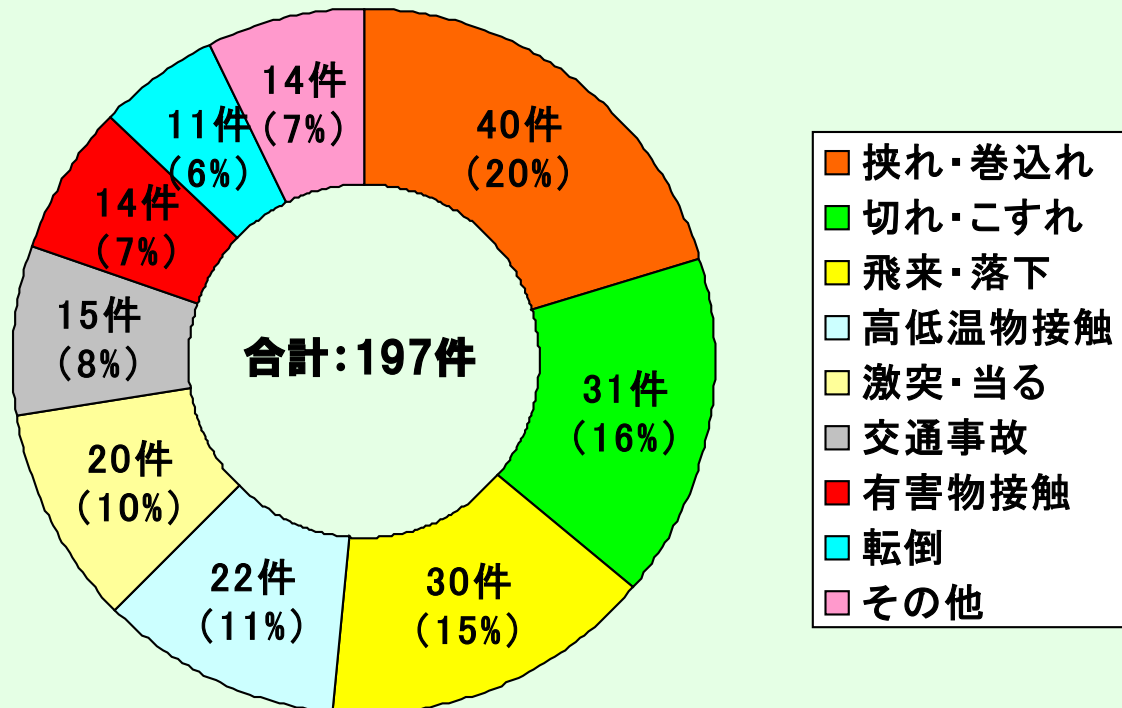
# 災害状況

問 4. 若手(18~25歳)の災害で、一番多い災害の型は何？

(型とは: 傷病を受けるもととなった起因物が関係した

現象をいい、**激突、転倒、落下、挟れる等**..)

答 え. **挟れ・巻込れ (全体の20%)**



テーマ委員会

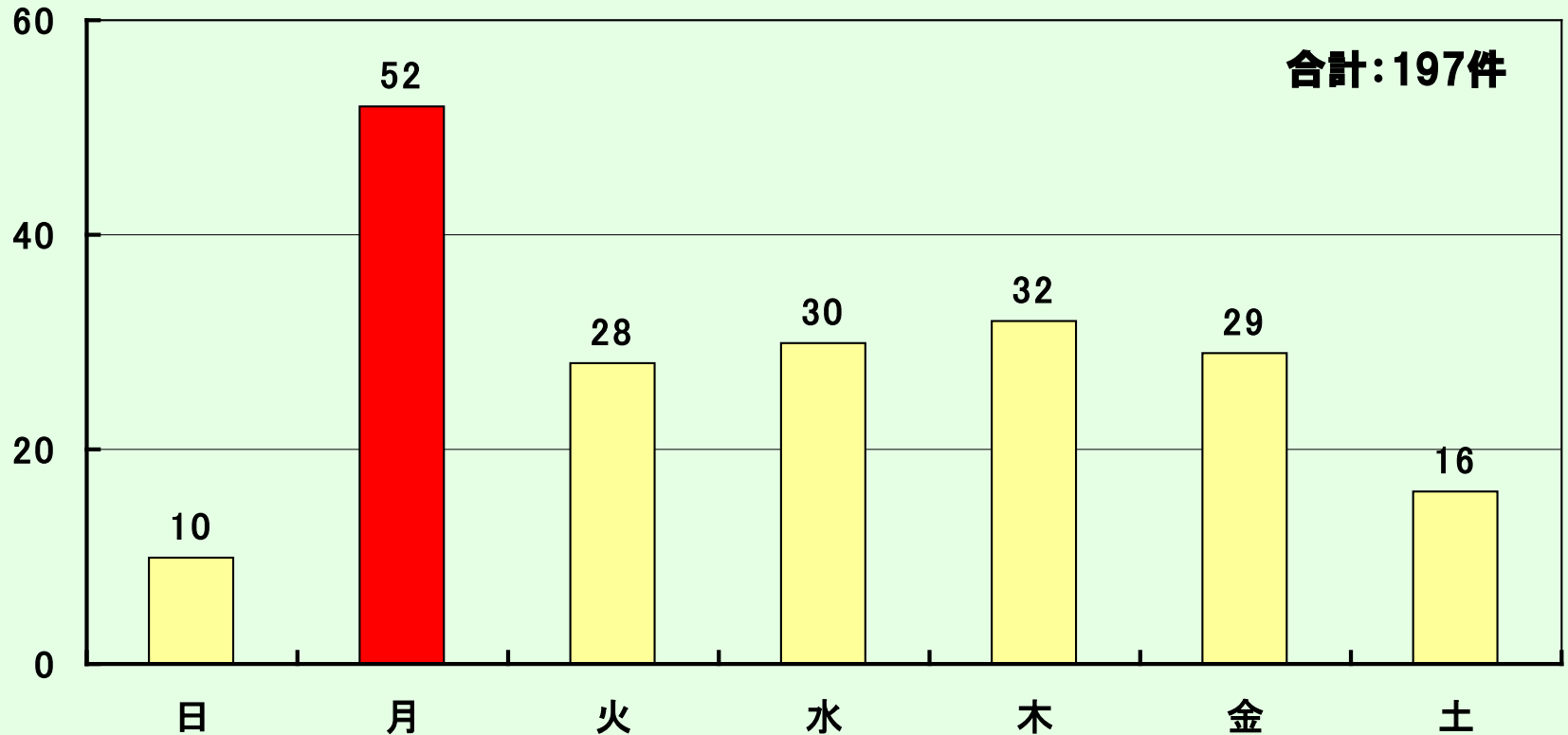


# 災害状況

問 5. 若手(18~25歳)の災害で、一番発生が多い曜日は？

答 え. 月曜日

[件]



# 災害状況

---

**実際に、この倉敷で、次のような  
若手の災害が発生しています！**

# 災害状況

## 事例①

社員

発生日時	2006年9月8日(金) 10時30分
被災者	19才、経験:1年5ヶ月(所属:製鋼工事室)
傷病名	左手母指末節骨骨折(ヒビ)
被災状況	デッキ受梁を取付中、誤って左手を片手ハンマーで叩いた



テーマ委員会

# 災害状況

## 事例②

協力会社

発生日時	2007年4月11日(水) 11時00分
被災者	20才、経験:7ヶ月
傷病名	左目の中に異物混入
被災状況	消火車入れ替え作業中に、目に異物が入った



# 災害状況

## 事例③

社員

発生日時	2007年8月22日(水) 11時30分
被災者	20才、経験:1年4ヶ月(所属:製鉄工事室)
傷病名	左手親指切創 (2cm切創 6針縫合)
被災状況	Vベルトをカッターナイフで切断中、左手親指を切創した





# 災害状況

## 事例④

協力会社

発生日時	2007年10月1日(月) 11時40分
被災者	19才、経験:5ヶ月
傷病名	左手中指デグロビング損傷、左手薬指末節骨開放骨折
被災状況	プーリーの軸受箱を取り外し中、落下した軸受箱と地面の間に左手指を挟まれた



# 災害状況

## 事例 ⑤

社員

発生日時	2007年11月17日(土) 5時45分
被災者	21才、経験:1年3ヶ月(所属:エネルギー工事室)
傷病名	左中指末節骨開放骨折
被災状況	増速機ピニオン軸をスパナで手回し中、スパナを持った左手を押しボルトとの間で挟んだ

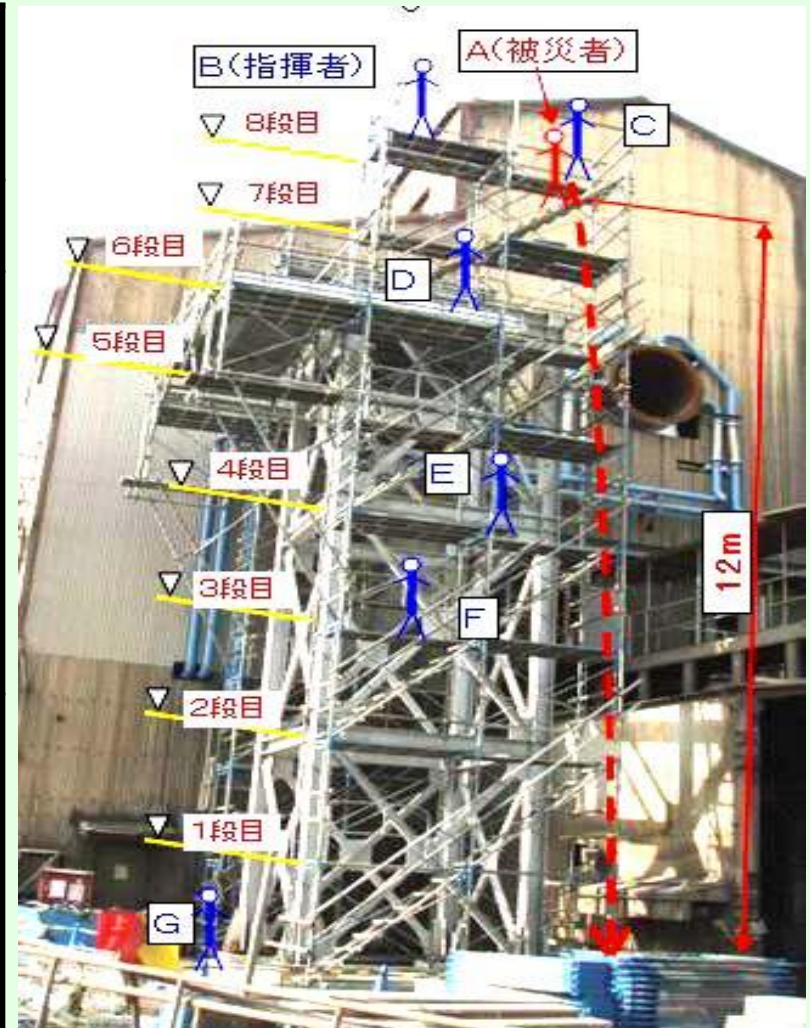


# 災害状況

## 事例 ⑥

協力会社

発生日時	2008年9月1日(月) 13時45分
被災者	21才、経験:3年5ヶ月
傷病名	左橈骨遠位端骨折 左母指開放骨折 左尺骨骨幹部 茎状突起骨折、骨盤骨折 肺挫傷、全身打撲傷
被災状況	足場組立て中、階段から デッキ上に材料を置こうと 身体の向きを変えた時、 バランスを崩し、墜落した





# 災害状況

## 事例⑦

社員

発生日時	2010年2月3日(水) 13時55分
被災者	23才、経験:4年10ヶ月(所属:クレーン工事室)
傷病名	右足首じん帯損傷
被災状況	工作車荷台に、荷台後部の横から上がろうとした時、バランスを崩し転倒した



# 災害状況

## 事例⑧

社員

発生日時	2010年2月24日(水) 17時00分
被災者	21才、経験:2年11ヶ月(所属:倉敷機械加工室)
傷病名	左橈骨遠位端骨折(左手首ひび)
被災状況	作業区画チェーンをまたいで出ようとした時、チェーンに足が引掛かり転倒し、手を突いた

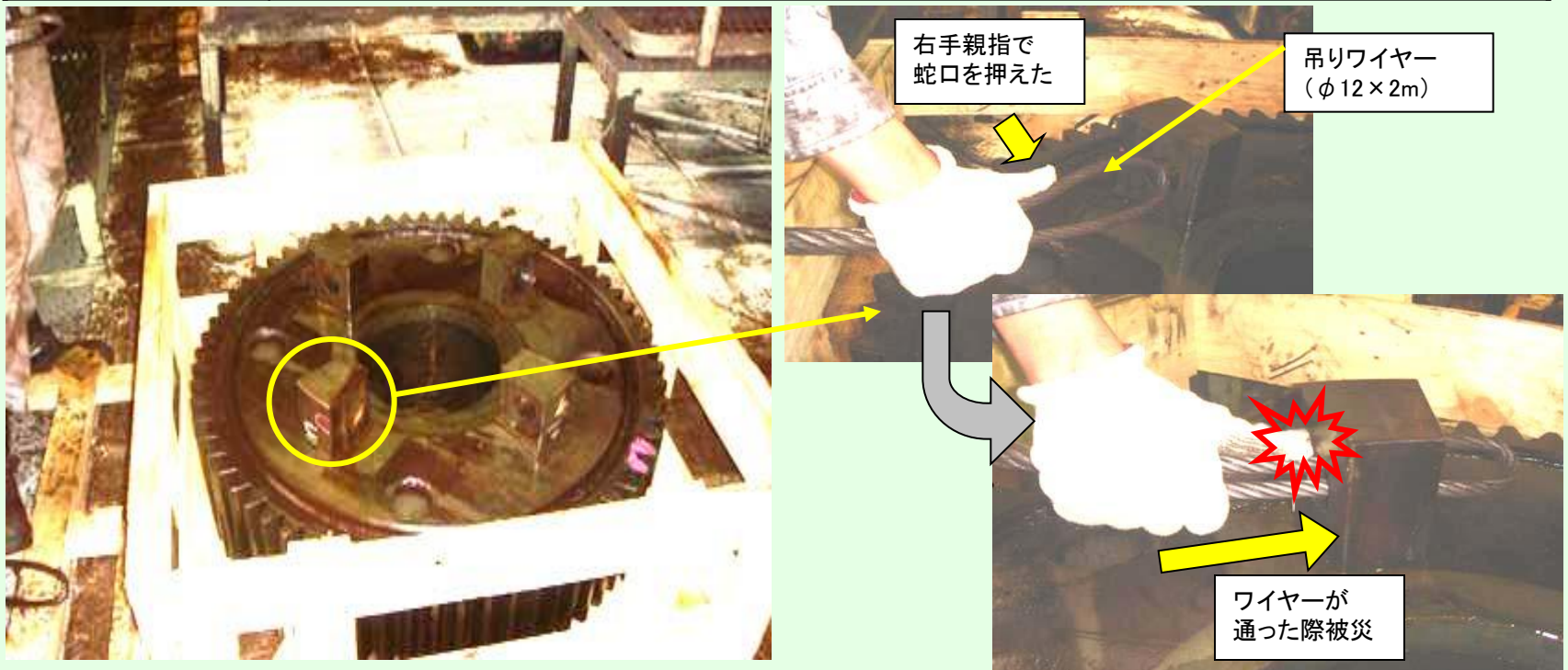


# 災害状況

## 事例⑨

社員

発生日時	2010年6月12日(土) 3時55分
被災者	20才、経験:1年3ヶ月(所属:中央工事室)
傷病名	右手母指打撲
被災状況	ワイヤーをギヤの穴へ通す時、右手親指がギヤに当たった



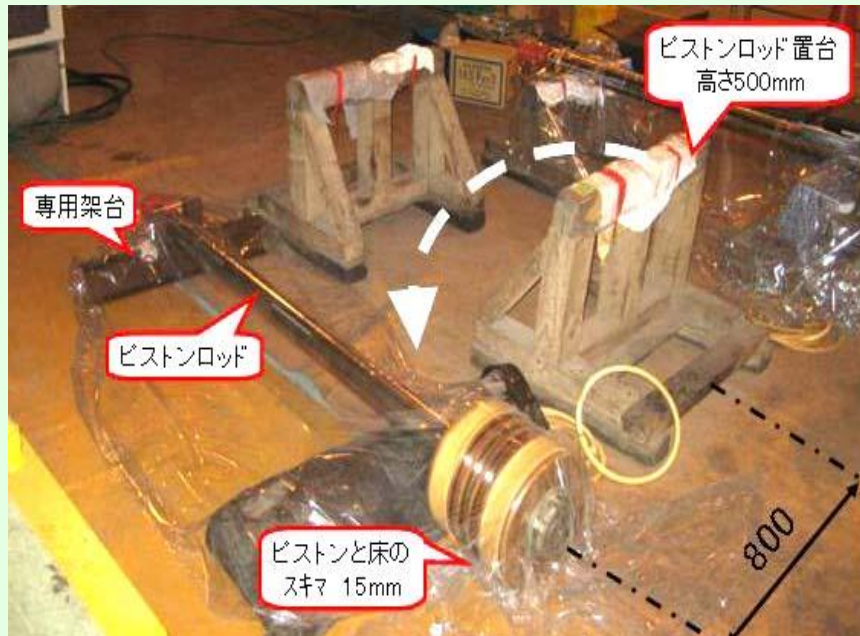


# 災害状況

## 事例 ⑩

社員

発生日時	2011年8月12日(金) 9時15分
被災者	18才、経験:4ヶ月(所属:中央工事室)
傷病名	左示指中節骨、基節骨骨折
被災状況	ピストンロッドを置台から専用架台へ降ろす時に、手が滑り、ピストンと床面で左手人差指を挟んだ



# 災害状況

---

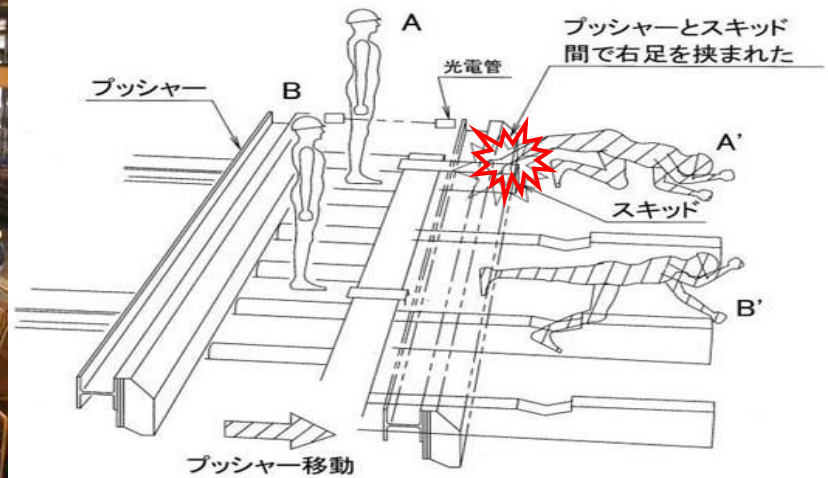
**若手以外にも、この倉敷で、次のような  
大きな災害が発生しています！**

# 災害状況

## 事例 ⑪

社員

発生日時	2005年2月14日(月) 11時20分
被災者	A: 33才、経験: 2年3ヶ月(所属: 圧延工事室) B: 52才、経験: 33年3ヶ月(所属: 圧延工事室)
傷病名	A: 右足間接両果骨折、同圧挫創、同皮膚循環障害他 B: 右足中央前擦過傷(8針縫合)
被災状況	突発補修対応中、突然プッシャーが動き右足を挟まれた



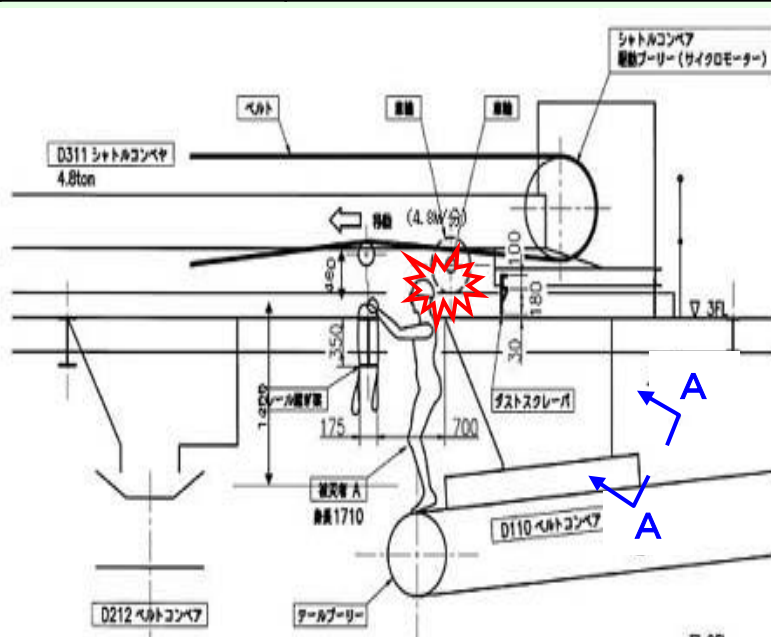
原因: 光電管が生きていた  
アキュムレーター残圧を抜いていなかった

# 災害状況

## 事例 ⑫

協力会社

発生日時	2005年2月25日(金) 9時40分
被災者	34才、経験:9年8ヶ月
傷病名	頭部圧迫(死亡)
被災状況	レール継ぎ梁にワイヤー取付け中、コンベアーに挟まれる



原因:コンベア(間欠運転)電源が、ONのままであった

A-A矢視

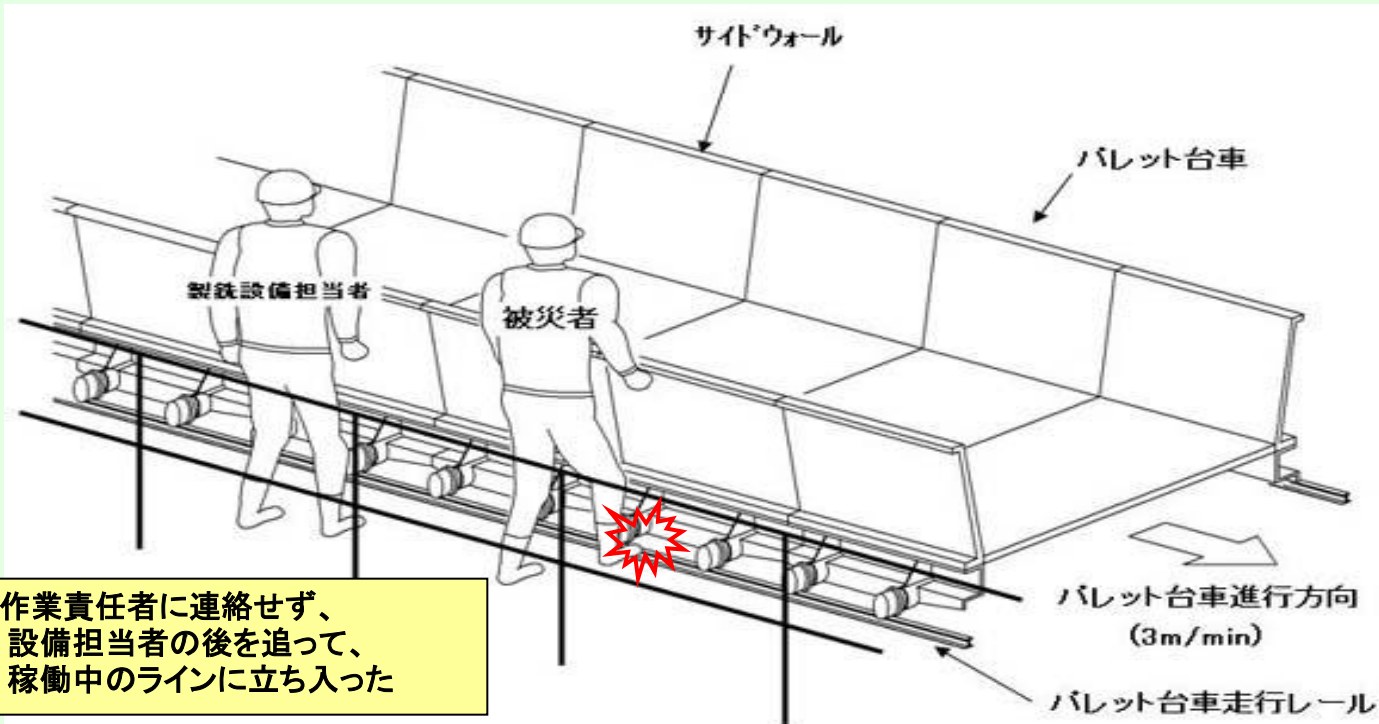


# 災害状況

## 事例 ⑬

協力会社

発生日時	2008年4月21日(月) 16時11分
被災者	56才、経験:13年
傷病名	右第1趾挫滅創、右第1趾皮膚欠損
被災状況	焼結パレット台車の車輪とレールの間に、右足親指を挟まれる



原因: 作業責任者に連絡せず、  
設備担当者の後を追って、  
稼働中のラインに立ち入った

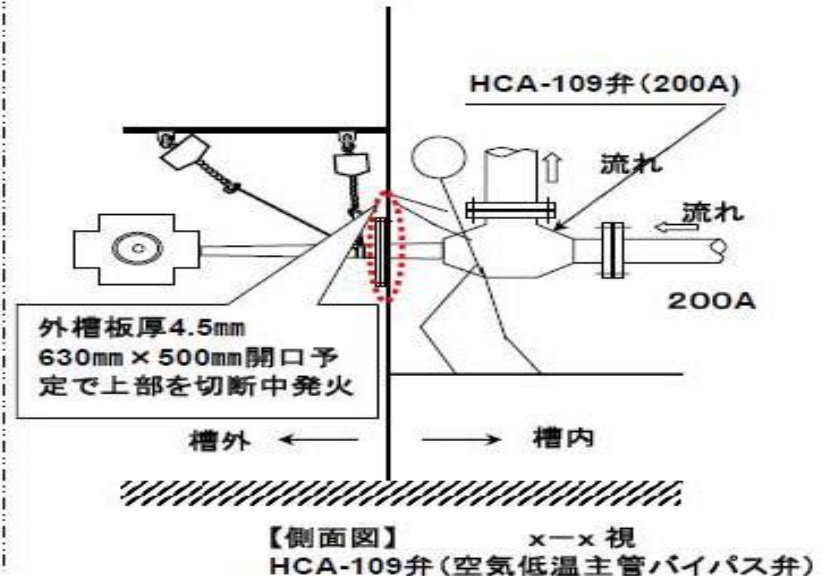
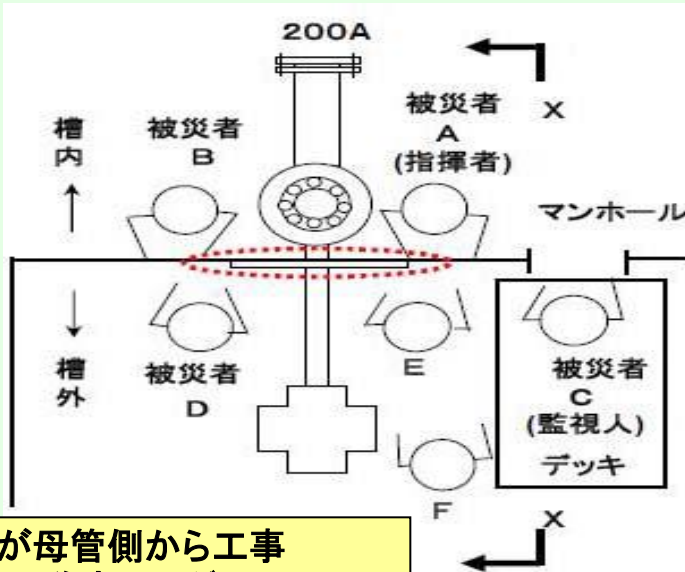


# 災害状況

## 事例 ⑭

協力会社

発生日時	2011年8月22日(月) 14時2分	
被災者	A:40才、経験:17年7ヶ月 C:26才、経験:7年4ヶ月	B:27才、経験:7年11ヶ月 D:39才、経験:12年4ヶ月
傷病名	A:全身Ⅲ度火傷 C:両手甲を火傷	B:全身Ⅱ～Ⅲ度火傷 D:気分悪化
被災状況	弁取外しの為、外槽を内部からサンダーで切断中、突然発火し火傷	



原因:酸素が母管側から工事場所へ逆流しサンダーの火花で作業着が燃え火傷

テーマ委員会

# 若手の皆さんに特に気をつけてもらいたい事

- ① 手を負傷する災害が多いです  
→ **手元注意しながら行動，作業しましょう！**
- ② 月曜日の災害が多いです  
→ **土，日は、あまり夜更しせず、休養しましょう！**
- ③ 保護具は、自分の身を守る為のものです  
→ **正しく装着し、確実に使用しましょう！**

- ・会社で怪我をしたら、個人責任だけでは済みません  
(通勤，退社時の交通事故も一緒です)
- ・家族の方も心配するし、先輩や廻りの人達にも、大きな影響を与えます
- ・毎日、安全行動，作業して、元気な姿で家に帰りましょう

すべての災害は防ぐことができる

【+】ご安全に！

